



ごみを減らす5つのR



今日、どのようなごみを捨てましたか？ごみは、地球の限りある資源から作られています。つまり、ごみを捨てることは、大切な資源の無駄遣いにほかなりません。これから、少しでもごみを減らすためには、5つの『R』を実行することが大切です。

- R** e f u s e (リフューズ)・・・ 不用な物はもらわない
- R** e d u c e (リデュース)・・・ ごみを減らす
- R** e u s e (リユース)・・・ そのままの形で再使用する
- R** e p a i r (リペア)・・・ 修理して使う
- R** e c y c l e (リサイクル)・・・ 再資源化して再利用する

このRから始まる5つのキーワードを実行することで、ごみ問題の解決、そして循環型社会への扉が開かれ、限りある資源を未来に残すことが出来るのです。楽しみながら、出来ることから始めましょう。

レジ袋を断ることから始めよう♪



まずこの行動から始めましょう。不用なものはもらわない。「タダだから」と受け取って、結局すぐにゴミ箱へ…といったことにならないように心がけましょう。



ごみを減らす一番大切な方法は、ごみを出さないことです。無計画な買い物などによるごみ（腐らせたり、使わなかったりした物など）を出さないように気をつけましょう。

不用な物を必要な人へ！



いらなくなった物を捨ててしまう前に、何かに使えないか考えましょう。自分では使わなくても、他の人が必要としている場合もあります。全ての物に愛情を持ち、大切に使いましょう。



物も長生きして喜ぶよ♪



Repair

修理

昔、物が少なかった時代は、どんな物でも繰り返し修理して大切に使っていました。長い間使った物には愛着が湧いてきます。物を大切に長く使う事は大切なことです。

Recycle

再利用

どうしても利用できなくなったものは、分別収集に出しましょう。資源の節約につながり、限りある資源を未来に残すことができます。

しかし一方で、リサイクルには費用がかかり、多量のエネルギーも必要とします。出来る限り、リサイクル以外のRに心掛けましょう。

きちんと分別！！

